

令和8年2月吉日

谷津小学校 保護者 様

習志野市立谷津小学校
校長 杉山 健一

令和7年度 谷津小学校 学校アンケート集計結果について

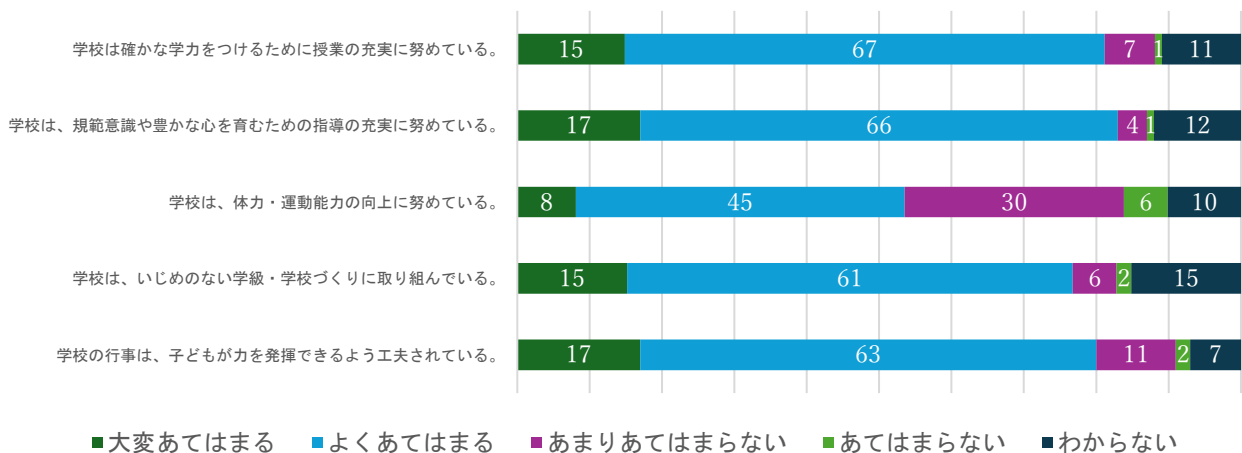
向春の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御盛栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年12月に行った「令和7年度学校アンケート」につきましては、お忙しい中、御協力いただきありがとうございました。集計結果がまとまりましたので、保護者の皆様にお知らせいたします。いただいた御意見を参考にして、令和8年度の教育計画作成を進めてまいります。

今後とも、本校教育活動への御支援・御協力のほど、よろしくお願いいたします。

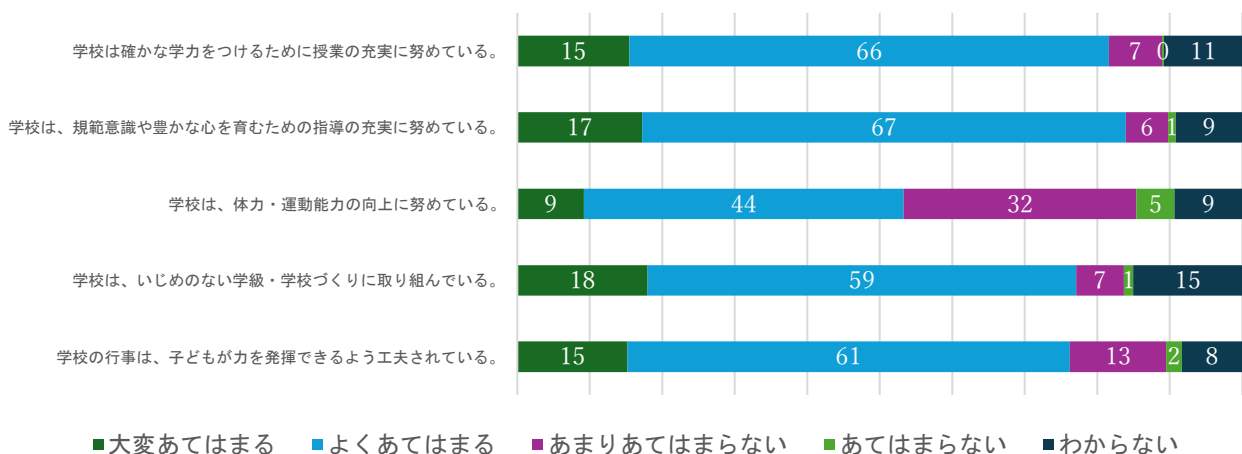
令和6年度 教育活動について

(単位：%)



令和7年度 教育活動について

(単位：%)



教育活動につきましては、おおむね肯定的な意見をいただきました。来年度も引き続き、体験的な学習を多く取り入れ、主体的・対話的で深い学びとなる授業の充実を図ってまいります。

質問項目「学校は確かな学力をつけるために授業の充実に努めている」については、昨年度と比較して「大変あてはまる」は±0%、「よくあてはまる」が－1%とほぼ横ばいの結果となりました。教職員一人ひとりがさらに研鑽を重ね、授業の充実に引き続き努めてまいります。

質問項目「学校は規範意識や豊かな心を育むための指導の充実に努めている」については、昨年度と比較して「大変あてはまる」が±0%、「よくあてはまる」が＋1%とほぼ横ばいの結果となりました。さらなる道德教育の充実を図ると共に、様々な活動において、児童一人ひとりが役割や責任を果たしていく場を多く設定し、自身の力を発揮して活躍できるように支援してまいります。

質問項目「学校は体力・運動能力の向上に努めている」については、今年度も不安を感じている方が多い結果となっております。昨年度とほぼ横ばいの結果となりましたが、依然として課題点であると認識しております。運動習慣の改善に向けて、限られた運動施設の効果的・効率的な利用方法の再考、体育の学習内容の精査、行事運営の改善等を含め、今後も実現可能な方法を検討してまいります。

質問項目「学校はいじめのない学級・学校づくりに取り組んでいる」については、「大変あてはまる」が3%増加しました。今後も児童一人ひとりとよくコミュニケーションを図り、いじめの未然防止のために迅速かつ的確に対応してまいります。

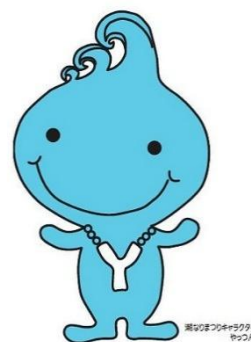
質問項目「学校の行事は、子どもが力を発揮できるよう工夫されている」については、「大変あてはまる」が－2%と課題が残りました。前述したように、規範意識と豊かな心を育むためには、児童一人ひとりが活躍できる場を設定することが必要不可欠であると認識しております。今後も皆様の御意見に耳を傾け、各行事において、どのような形が実現可能か再考してまいります。

【学校教育目標】

国際社会の中で、信頼される心豊かな人の育成
～ 一人一人が輝く谷津っ子の育成 ～

【めざす子供像】

- 明るく、思いやりのある子供
- 自ら学び、よりよい判断ができる子供
- 元気で、粘り強い子供



保護者の主な意見について

【規範意識】

- ・学校行事の未就学児入場について一律入場不可にしてほしい。学校からのお願いに未就学児は原則参加不可とあるため、多くの方は連れて行きたいが、家で面倒を見るために学校行事を泣く泣く休んでいる。しかし、一定数の方が当たり前に連れてきているのが平等でないと感じる。音楽発表会等静かにしてほしい場面で前方の席に座り騒がしくしていることもあり、迷惑と感じる。一定数のルールを守らない人を容認するくらいなら、いっそのこと未就学児を参加可にした方が不満はない。
- 保護者の方のモラルに係る御意見をいただきました。保護者の皆様に御理解・御協力いただきながら、皆様が気持ちよく過ごすことができるよう、努力してまいります。

【体力・運動】

- ・イベント等を設定し、運動をする時間を増やしてほしい。（複数意見）
 - ・朝マラソンやマラソン大会を開催してほしい。（防災公園等を活用して）（複数意見）
 - ・夏季休業中のプール開放等、水泳学習の時間がもっと増やしてほしい。
 - ・希望者だけでも着衣泳の授業があるといい。
 - ・放課後等にグラウンドの開放をしてほしい。
 - ・陸上記録会、駅伝大会に向けたの早朝練習等は、先生の負担が大きく心配です。やめた方がいいと思います。
- 体力・運動に係る事項については、不安を感じている方の多くが、マラソン大会の実施及び運動をする機会の確保に関するものでした。
- 谷津小学校周辺の住環境の変化に伴い、以前実施していた規模のマラソン大会が実施できない状況にあります。警察や教育委員会にも引き続き相談しておりますが、交通量が増えたことに伴い、奏の杜公園や周辺道路の使用許可が取れない現状です。
- このような状況を鑑み、現在学校では体力向上を目的として、1月～2月に「体力向上マラソン月間」を位置付け、持久力の向上を図ったり、余暇時間における縄跳びの活動促進を行ったりしておりますので、御家庭でも話題にさせていただき、お子さんに励ましの言葉をかけていただけると幸いです。
- 限られた環境の中で、最大限の教育効果が得られるよう、教育課程の見直し、運動会の内容の検討を引き続き行ってまいります。

【指導】

- ・先生方が明るく挨拶して下さることが多く、明るく雰囲気の良い学校だと思います。
- ・潮祭りまつりのときに先生方が楽しんでいる姿を見せてくださったことや、子どもたちの誘導や接し方に頼もしさを感じた。
- ・担任の先生に、温かく素晴らしいご指導をいただき、現時点で大変充実した日々を送っております。
- ・担任の先生がしっかり見てくださっているとを感じる。困った時は必要なサポートをしてくださるのでとても心強い。
- ・担任の先生がとても頼りになるので、安心して子供を通わせることができます。
- ・子どもの学級は学年の模範的な動き方をできるように他クラスからみたら厳しくされているようですが、クラスの子達はそれを厳しいとっていないようです。むしろ先陣を切って進めていることに誇りを感じているように見受けられます。厳しくもあたたかい

ご指導をありがとうございます。

- ・楽しく学校に通えており、先生がうまくとりもってくださっている。
- ・子供に合わせた指導をしてくれている。
- ・担任の先生には、いつも工夫を凝らして分かりやすい授業をしている。
- ・特に生活科の授業が工夫されている。
- ・音楽の先生方がとても熱心で親切。息子はとても楽しく取り組んでいる。
- ・音楽発表会に向けて熱心に練習しているのはとても良いと思います。
- ・日々の学習、運動、音楽など毎日力を入れてご指導いただけている。
- ・担任以外の学年の先生の授業がある事は良いと思う。学年の先生全員が他クラスの子供たちの様子を把握してくださっていると安心。
- ・児童数が多いことに注意して活動をよく考えてくれている。
- ・いじめ問題等は、よく取り組んでいると思います。
- ・子供達の笑顔溢れる生活を成し遂げるにあたって、指導者がより積極的に努めるべき。
- ・高学年の担任はある程度経験を積んだ方の方が良いと思う。
- ・担任の先生によって授業や、生活指導に差があると思う。経験年数の少ない先生へもう少しサポートがあったらいいと思います。
- ・先生によって指導内容が違うのは改善してほしい。
(宿題の量、服装や持ち物、給食指導、欠席者への電話連絡等)
- ・谷津小学校の伝統を新たに赴任した職員にもしっかりと引き継ぎ、理解、継承していつてほしい。
- ・課題が早く終わってしまう子の対応をもう少し考えていただきたい。
- ・児童数が多く大変ですが、子ども1人1人きめ細かく対応してもらいたい。

(複数意見)

- ・男子、女子という性別の区別しかないのはおかしいと思う。クラスに1人LGBTQの子がいると言われてる時代だからその他があっていい教育をして欲しい。
- ・普通の子を育てるよりも、子供の個性や性格を伸ばすカリキュラムや、課外授業があったら面白いです。例えばプログラミング、AI、ダンスも社交ダンス、自己肯定感が上がるマインド、コーチング、コミュニケーション、褒め活、お金の講座など。
- ・子供が主体的に取り組む時間(探究学習や発表)を増やしてほしい。
- ・もっとのびのび過ごさせて欲しい
- ・先生方の都合等で、児童が傷ついている事実があることを、今一度、見直して、改善してほしい。
- ・児童を好き嫌いせず注意をしてほしいし、児童の話も傾聴してほしい。
- ・長期で学校を休んでいる時、学校の様子を知る手段がまったくない。児童に対する最低限の取り組みを家庭と密に共有できると家庭での声掛けに繋がったように思われる。
- ・毎年のクラス替えを希望。毎年クラス替えがあるのとなないのとでは、気持ちがかなり違うと思う。
- ・児童の実態は入学してからわかることもあると思うので、1年生と2年生の間にもクラス編成があるといい。
- ・音楽に力をいれているのはわかるが、苦手な子供が学校に行きたくないと思うくらいのストレスを感じない方法にしてほしい。
- ・音楽や勉強、運動(体育)において、子ども自身が出来てなくてもあまり気にしていないように感じられます。初めからからできる子ばかり伸びていき、出来ない子は放置されているように感じています。
- ・音楽偏重の傾向が強すぎるのではないか。

- ・音楽・体育等実技教科で初心者向けの指導をしてもらえたらうれしい。
- ・漢字ドリルを担当が丸付けする前にテストを行っていることがあるが、それで大丈夫なのか疑問を感じる。
- ・宿題を出してもそのままチェックが無いことに不安な一面があります。(子どもがうまく折り合いをつけていってもらえればよい。)
- ・高学年の3色ボールペンの使用を許可してほしい。(ノートをきれいにまとめるため)
- ・挨拶運動は学校側から児童にやるようにしているのだから強制にすべき。任意で不参加の子が多いと、参加した子達に疑問が残ってしまう。参加した子が偉いと褒め称えてほしい。
- ・遅刻者には厳しく指導してほしい。他の子が遅刻しているから自分も良いのでは?と足を引っ張られることになる。時間に計画を持って行動することを教えることが小学校だと思います。
- ・児童の気持ちが落ち着かないときなど臨機応変に対応してくれている。クラス以外に気持ちが落ち着ける場所があるといい。
- ・不登校児童に対するサポートを手厚くしてほしい。
- ・いじめに関するアンケートが形骸化してないか心配です。具体的に記述した場合にどういった対応になるのか知っておきたいです。
- ・低学年のいじめアンケートを廃止してほしい。思い出して嫌な思いを再燃させることになる。親としてはこの程度であれば相手に伝えなくていいと思っていても、相手に伝わるかと思うと複雑な思いです。高学年からにしてほしい。
- ・先生が一生懸命指導しているにも関わらず、立ち歩きや反抗する児童がいるとのこと。学校任せにせず、親も巻き込んで指導してほしい。
- ・忘れ物を減らす視点からも習字の筆や絵の具のパレットは学校で本人に洗わせてもらいたいです。
- ・音に敏感な子もいるので、給食や掃除の音楽の音量を下げるもしくははやめて欲しい。

→学校の教育活動における様々な側面から御意見をいただき、ありがとうございます。

早急に改善の必要がある指導につきましては、全職員に注意喚起を行いました。今後も再発防止に向けて取り組んでまいります。また、若年層教職員へのサポート体制につきましては、初任者指導教員、学年教職員に留まらず、他学年の職員、管理職を含めた組織でサポートし、さらなる指導力の向上を行っていきます。

児童一人ひとりの実態を的確に把握するとともに、気持ちに寄り添い、個別最適な学びを実現できるよう、最善を尽くしますので、御家庭で気になることがありましたらいつでも担任まで御相談いただけると幸いです。

【行事】

(行事全般)

- ・全校児童が多い中、できる限り工夫して行事を開催してくれている。
- ・音楽発表会や運動会は以前より簡素な今のスタイルの方がいいと思います。熱心に指導してくださる先生が多く、ありがたいです。
- ・管弦等のクラブ活動や子ども主体の音楽会、運動会等の行事は、児童が生き生きと輝いて自発的に行動できる良い機会となっている。継続してほしい。
- ・運動会や音楽発表会が縮小傾向にある。子供達が力を発揮できる場は残してほしい。
- ・児童数が多いため、運動会や音楽発表会等、子供を間近で見ることが困難です。工夫が

必要と感じます。(複数意見)

- ・運動会や音楽発表会、授業参観、潮なりまつりなど、親が子どもたちの活動を見られる機会ととにかく制限が多く時間が短い。制限がかかることでより殺到してしまい、毎回殺伐としている。
- ・全校児童と一緒に運動会や音楽発表会などの行事をやってほしい。
- ・未就学児の原則来校禁止は廃止してほしい。
- ・感染症流行期の潮なりまつり、授業参観、校外学習、音楽発表会と行事を集中させるのではなく、分散させてほしい。
- ・行事が多く、先生と子供の負担が大き過ぎないか心配です。

(運動会)

- ・全校児童と一緒ににはできない中でも、先生方やPTAの方々のお陰で毎年楽しく観覧させてもらっている。これからもぜひ盛り上がる運動会を継続してほしい。
- ・応援合戦がよかった。(複数意見)
- ・6年生の表現では、最後横に全クラスが並んでいて全員の顔がしっかり見えたので、あの隊形は工夫されてていいなあと思いました。
- ・全校児童が全員で行える環境を整えてほしい。
- ・競技を増やしてほしい。(複数意見)(クラス対抗リレー、紅白リレー等)
- ・グラウンドが狭すぎて危険。
- ・インコースが有利でアウトコースが不利なように感じる。
- ・運動会の競技(ダンス、徒競走等)が、保護者席から見えにくい。改善してほしい。(複数意見)
- ・観戦中、ルールを守らずトラブルになりかけていたので、PTA任せにせず、学校側で管理した方がよいと思う。
- ・専門のカメラ業者を入れてほしい。
- ・種目数(2つと少ない)、教室でモニターでの観戦、練習期間の短さ、タブレットでの家庭練習等を考えると運動会の開催について疑問を感じる。
- ・競技中の応援について、体を動かして応援しているが、誰もが体力があり、運動が得意なわけではないので、他の方法での応援も考えてほしい。(うちわやボードの活用等)

(音楽発表会)

- ・演奏が素晴らしく毎年楽しみにしています。(複数意見)
- ・去年と違って段差を設けて見やすくなっていたのが良かった。
- ・管弦楽クラブとのコラボ等、最後にあるともっと楽しめると思う。
- ・一人一人を十分に見ることができない。改善してほしい。(複数意見)
- ・子どもをステージにあげてほしい。三列目以降は全く見えない。
- ・発表しているクラスの保護者が前で見られるように入れ替え制にしてほしい。
- ・日程を複数にする、会場を工夫するなどの検討をしていただきたい。
- ・1学年2部にわけてもらいたい。
- ・他の学年も鑑賞したい。
- ・6年の音楽発表会でのクラシック演奏が1クラスしかなく、残念だったが、管弦以外の子ども音楽に親しめる子は沢山いるので、機会があればクラシックを演奏するチャンスを与えてあげて欲しい。
- ・選曲が難しすぎると思う。音楽に興味のない子、苦手な子もいるので学年、年齢に合わ

せた選曲をして欲しい。難しい選曲は有志のみと言う形で良いのではないかと思います。

- ・大きなホールで継続してやってほしい。
- ・音楽発表会だけではなく、演劇会やほかの表現発表会も催してほしい。

(鹿野山セカンドスクール)

- ・宿泊学習の日程調整をしていただき、よい思い出ができた。
- ・セカンドスクールが4年生から、しかも2泊3日もある。内容も山登りなど自然活動がたくさんあり、クラスの友達と協力しあえる、素晴らしい活動だと思う。
- ・6年生のセカンドスクールを継続して欲しい。
- ・冬の鹿野山はインフルエンザの流行等を考えると日帰りでもいいのではと思う。
- ・鹿野山のような宿泊校外学習は大変有意義なので継続してほしい
- ・飯盒炊飯だけでなく、カレーも協力して作れば、よりよい経験になったのではと思う。

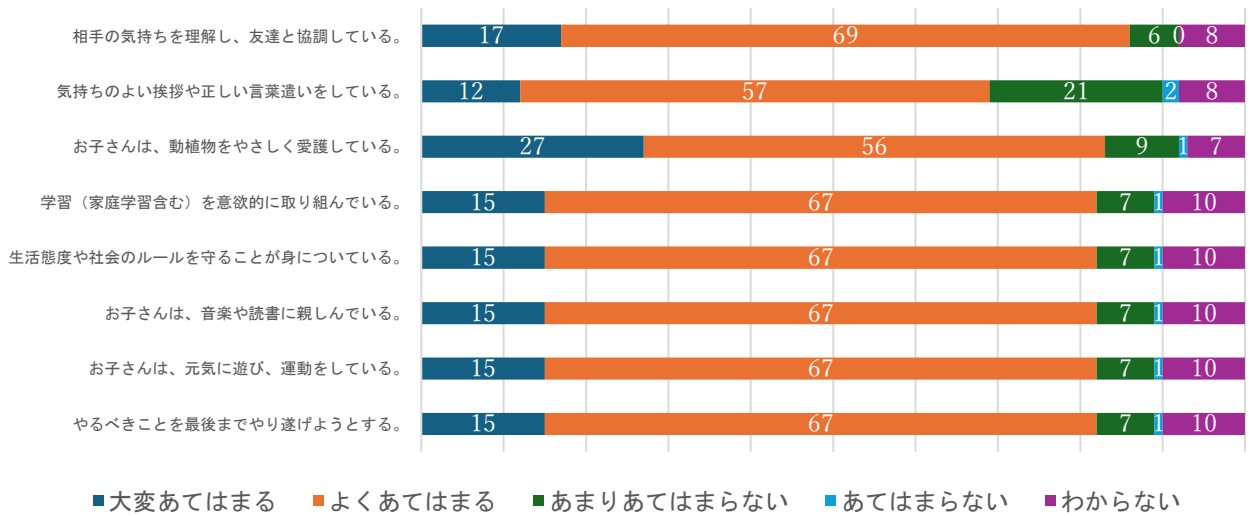
(その他行事)

- ・9月に実施される引き取り訓練については、下駄箱付近で保護者を待機させて一斉に教室へ行く方法を見直した方が良いと思う。
- ・6年生を送る会の出し物が楽しいようで、子供達が楽しんでいました。
- ・2学期に音楽発表会しか行事がないため、校外学習も2学期に行うことはできないか。

→各行事の開催時期や開催方法については、限られた場所と時間の中で、各行事の目的を果たすとともに、保護者の皆様の御要望にお応えできるよう、よりよい方法を検討してまいります。

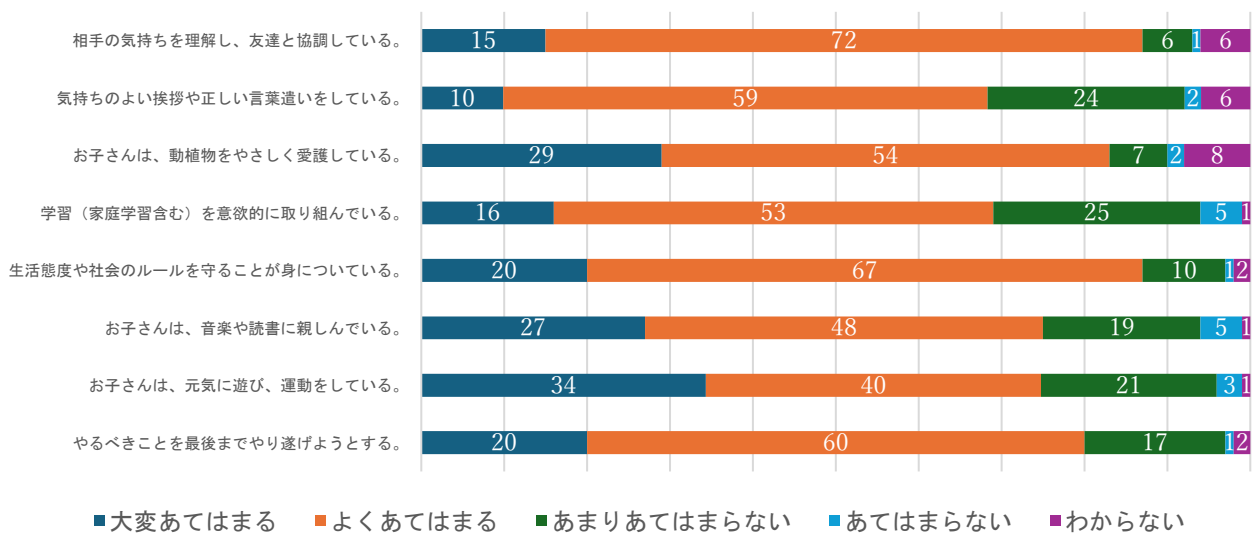
令和6年度 子どもについて

(単位：%)



令和7年度 子どもについて

(単位：%)



子どもについては、項目によって課題点が見られました。

昨年度と比較して、特に大きく変化したのは、「学習（家庭学習を含む）を意欲的に取り組んでいる」の項目で、肯定的な意見が13%減少しました。子どもたちの日頃の学習への取り組みが不十分であると感じている御家庭が増え、早急な改善が必要であると感じております。継続的に家庭学習に取り組めるよう、宿題の出し方、量の調整等を図るとともに、学校においては、子どもたちが主体的に学習に取り組めるよう、引き続き教職員一人ひとりの指導力向上を図り、授業改善に努めてまいります。

「生活態度や社会のルールを守ることが身についている」の項目については、肯定的な意見が昨年度より5%向上しました。学校においても、各学年の発達段階に応じた規範意識の高まりを実感しております。

「お子さんは、元気に遊び、運動をしている。」、「お子さんは音楽や読書に親しんでいる」の項目については、肯定的な意見が74～75%と課題が残りました。運動については、前述いたしましたが、体力向上を目的として、1月～2月に「体力向上マラソン月間」を位置付け、持久力の向上を図ったり、余暇時間における縄跳びの活動促進を行ったりしております。限られた環境ではございますが、最大限の教育効果が得られるよう、教育課程の見直し、運動会の内容の検討を引き続き行ってまいります。

また、音楽については、子ども一人ひとりの技能に応じた支援が課題であると感じております。音楽専科と学級担任がより密に連携を図り、子どもたちが前向きに取り組むことができるよう支援してまいります。御家庭で、お子さんが楽器等の練習に取り組んでいる際には、励ましの言葉をかけていただけると幸いです。

【友達との協調】

- ・高学年の児童が下学年の児童にとっても優しく声をかけてくれる。（複数意見）
- ・異学年の交流（特に6年生と1年生）は貴重なので続けてほしい。
- ・下の学年の子やお友達に自然に優しくできる児童が多いところ
- ・学年別交流が出来る掃除場所の割り振りがよいと思う。
- ・高学年の方との触れ合いが本人の良き刺激になっているようです。
- ・いじめや素行の悪い子供が少なく、健全な教育をされていると感じる。

→異学年との関わりの部分について肯定的な御意見をいただきました。今後も継続して活動を推進するとともに、今後異学年交流を取り入れることが可能な活動を模索してまいります。

【挨拶と言葉遣い】

- ・あいさつ運動、とてもよいと感じる。（複数意見）
- ・地域のゴミ拾いボランティアは素敵な活動だと思うので続けて欲しいです。
- ・挨拶習慣が身につけている児童が多い。
- ・子ども達が生き生きとして、挨拶をしっかりとできる。
- ・いきいき活動しており、温かい雰囲気があるように思う。
- ・名字ではなく名前で呼び合う方針が、とても良いと思います。
- ・明るく優しい子供が多い。
- ・規律正しい子供が多い気がする

→異学年で行っているあいさつ運動について、肯定的な御意見をいただきました。今後も継続し、挨拶や言葉遣いについても、引き続き学校で指導してまいります。御家庭でもお声かけいただけると幸いです。

【動植物の愛護】

- ・1年生の生活科で蚕を育てたことがとてもよかった。
- ・1年生の生活授業で蚕を飼育し観察した事が、生物への関心や生物を愛でる気持ち等が育ったと感じている。他校にはない活動ですし、とても良い点だと感じています。
- ・各クラスで生き物を飼育することは、責任感や命を大切にすることを育めると思うので、ぜひ続けていただきたい。
- ・昨今の猛暑の中、外で飼育されているウサギが可哀想で気になっています。学校は命の大切さを学ぶところでもあると思うので、ぜひ対策をしていただけますと幸いです。

→今年度第1学年の生活科で取り組んだ蚕の飼育について肯定的な御意見をいただきました。今後も動植物に触れる活動を通して、子どもたちの優しい心を育ててまいります。

【学習】

- ・出前授業が増えて嬉しいです。
- ・高学年の課外授業は継続してほしいです。
- ・学習面は申し分ないと思っています。
- ・校内に入ると学習や生活の足あとがいろんな場所にあって、子どもたちの充実した学校生活を知ることができました。
- ・様々な学習の中で体験活動を重視しているところがとてもすばらしい。
- ・町探検では、子ども達が積極的に挨拶やインタビューをしっかりと行っていた。
- ・アサガオのツルでリース作りや色遊びをしたことがよかった。
- ・授業についていけない場合のフォローがあればと思う。
- ・夏休み明けもまだ暑いので、9月もプールの授業を継続してほしい。
- ・総合的な学習の時間を教科等の目的に照らし合わせ、主体的、総合的、探究的に子どもたちが学習活動に取り決めるよう、お願いしたいです。
- ・連絡帳が週プロ印刷になり、日記や作文の宿題が皆無など、学校で文字を書く機会が少なすぎて子どものひらがなカタカナ漢字の書き取りが不十分だと感じるため、学習塾や家庭学習のサポートを強く行う必要があると感じている。
- ・宿題がタブレットのことが多いですが(9割)、特に低学年のうちは書くことを優先させるべきではないかと思うことがある。もう少し字を書いたり数字を書いたりする宿題を取り入れても良いのではと思う。
- ・算数の宿題が少ない。計算問題を繰り返すようにしてほしい。
- ・宿題の分量が少ない。家庭学習や習い事任せにせず、学校の授業や宿題で学力を身につけてほしい。
- ・1、2年生のうちはまだ文字を書くこと自体がままならないので、宿題はタブレットではなく、ドリルやノートなど実際に書くことができる形で出してほしい。また、子どもの宿題を確認する時に、PCを出さないといけなのが大変。(必ずしも子供が宿題をするタイミングと親が確認するタイミングは同じではない。)
- ・長期休暇の宿題を減らして家族と休暇をゆっくりと過ごせる環境にして欲しい。
- ・家庭科における作品づくりは、キットの活用も利点がありますが、子どもたちの創意工夫を生かすためにも、やはり手の込んだ作品を作品展に出展いただきたい。

- ・ノートを持ち帰らないので新しく買う際に何マスを買えばいいか分からない。学年ごとに一覧表があると便利。
- ・教科書をほとんど持ち帰ってこないため、子供が今何を勉強しているか把握できない。

→全国学力学習状況調査の結果より、谷津小学校は全国平均と比較すると、大きく上回っている状況ではありますが、御指摘のとおり、書く活動の十分な確保は課題であると認識しております。算数における自身の考えの説明や理科における実験の考察等、国語以外の学習においても意識的に書く活動を十分確保できるよう授業改善に取り組んでまいります。また、宿題につきましては、家庭学習の習慣が身に付けられるよう、各学年の発達段階や実態に応じて、内容等を検討してまいります。

学習においても、家庭と学校の十分な連携が大切であると考えております。引き続き、週プログラム、学年だより等で学習内容を発信してまいります。

【音楽と読書】

（音楽）

- ・音楽に力をいれてるところがとてもよいと思う。
- ・音楽によく親しんでいる
- ・音楽教育のレベルが高い。
- ・全校音楽など音楽に関する行事は継続していただきたいです。
- ・月に一回ある全校音楽も、娘はとても楽しみにしています。
- ・様々な行事が縮小化傾向にある昨今ですが、全校音楽などの貴重な機会はぜひ続けて頂きたい。
- ・管弦楽クラブの実績が素晴らしい。
- ・管弦楽クラブですばらしい経験をさせていただいており、感謝しています。
- ・管弦楽クラブは、子供達が素晴らしい音楽を奏で、一生懸命頑張る姿に感動します。毎年文部科学大臣賞という立派な結果も伴い、誇らしく思っています。地域にも貢献でき、特別会員さまや昔からのファンも多く、歴史もあるため、谷津小のシンボルとして、このまま活動を続けて欲しい。
- ・音楽が苦手な子供がストレスを感じない方法で指導してほしいです。
- ・ピアノなど未経験の子供は音楽に対し苦手意識がついてしまったことが残念です。レベルを下げて合わせる必要はないと思っているので、クラスごとの取り組み以外に初心者や未経験者が音楽を嫌いにならないフォローがあると助かります。

（読書）

- ・図書館の本が充実していて楽しいそうです。
- ・本の貸し出しキャンペーンなど、授業以外にも色々な取り組みに力を入れている。
- ・図書室の劣化した本は交換して欲しい。
- ・図書室の本に偉人伝を増やしてほしい。

→全校音楽、音楽発表会、管弦楽クラブなどこれまで谷津小学校が築いてきた伝統を大切にし、取り組んでまいります。また、子ども一人ひとりの音楽の技能に応じた支援については、専科教員と各学級担任が連携を密にとり、必要な支援ができるよう努力してまいります。

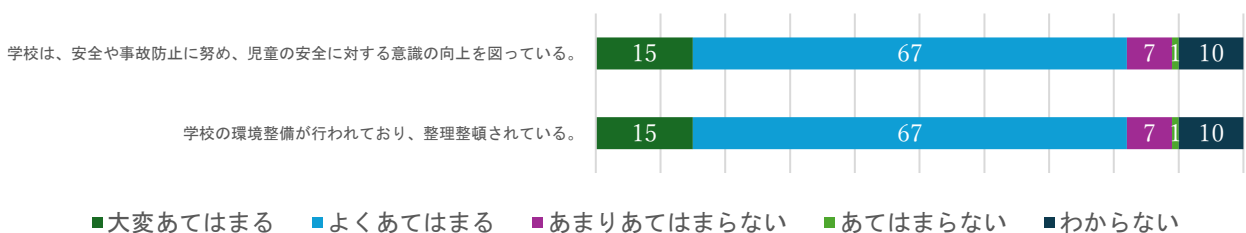
【遊びや運動】

- ・朝グラウンドで遊んでよいところがよい。
- ・広さの関係で仕方ないが、外遊びや運動能力向上への教育が少なく感じる。
- ・体を動かす場がもっとあればいいなと思う。
- ・休み時間に外で遊べる機会をもう少し増やしていただきたい。
- ・人数が多いため、晴れていても校庭で遊べないのが残念です。
- ・朝や休み時間にグラウンドで遊ばせて体力をつけてほしい。
- ・児童数が多いため、業間休みや昼休みに外で遊ぶ時間が短いと感じる。近隣の公園はボール遊び禁止など規制が多く、困っている。

→限られた場所の中で、子どもたちの遊びや運動の機会を増やせるよう、教育課程の再編も含め検討し、体力向上に努めてまいります。

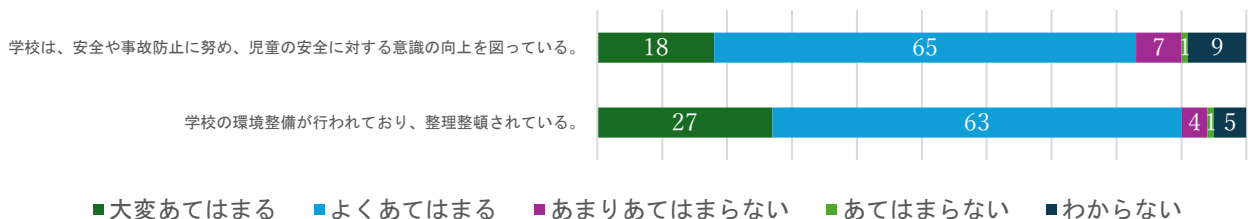
令和6年度 学校環境について

(単位：%)



令和7年度 学校環境について

(単位：%)



学校環境につきましては、概ね肯定的な御意見をいただきました。

「学校は、安全や事故防止に努め、児童の安全に対する意識の向上を図っている」の項目については、昨年度と比較して、肯定的な意見はほぼ横ばいとなりました。「学校の環境整備が行われており、整理整頓されている」の項目については、肯定的な意見が昨年度より8%増加しました。

引き続き環境整備を整えるとともに、事故防止に努め、児童が安心・安全に学校生活を送ることができるよう努めてまいります。しかしながら、「わからない」と回答した保護者の方もいらっしゃることを課題点とし、安全教育について本校で取り組んでいる内容を、ホームページ等を通して積極的に発信してまいります。

【安全や事故防止】

- ・校長先生・教頭先生が、朝信号の所にいてくれるのがとても安心する
- ・校門辺りの旗振り。是非継続して欲しい。
- ・交通ルールが守れていないお子さんをよく見かけるので、交通ルールを守れるよう指導してほしい。（奏の杜周辺）
- ・登下校中の歩き方について保護者を含めて厳しく指導していただきたい。
- ・横断歩道などの旗振り当番に力を入れて欲しい。
- ・谷津コミュニティセンターへ行く信号のない横断歩道の所に、朝旗振りを付けてほしい
- ・登下中、広がって歩いている児童が多く危険なので、登下校の時間帯だけでもボランティアの方に交通整理をしていただけると助かる。
- ・奏の杜の「くすりの福太郎」前交番の横断歩道が危ないので、交通指導が必要。
- ・集団下校があると安心。（特に低学年）
- ・不審者が入れないように常に校門の施錠、見回りをしていただけると安心です。（児童登校後など）

→PTAの方々に御協力いただき、毎朝登校の見守りををしていただいております、大変感謝しております。（4月には民生児童員の方々にも御協力いただいております。）また、地域の方々には「谷津っ子見守り隊」の腕章を付けて、放課後等の見守りを行っていただきました。今後も保護者の皆様、地域の皆様と協力し合い、子どもたちの安全管理を行ってまいります。

校舎の施錠については、不安の御意見をいただいたところですが、遅刻や早退の児童への対応もあり、現在は完全な施錠はしていない状況です。今後の安全対策として、遅刻や早退の児童に影響のない範囲で、閉扉、施錠等を検討してまいります。

また児童への安全指導については、交通安全教室に加え、適宜交通ルールや登下校についての指導を行い、児童が安全に過ごせるよう努めてまいります。

【環境整備】

- ・新しい校舎で環境に恵まれている
- ・学校が新しく綺麗。持続してほしい。
- ・伸び伸びとした環境でよいと思う。
- ・正門から昇降口へ向かうまでの道のりに植えてある花が、とてもきれいです。いつもお手入れをありがとうございます。
- ・鈴虫など普段見られない生き物の貴重な観察をさせていただき、ありがたい。
- ・教室の掲示物がいつも素晴らしいです。
- ・体育館に冷房をつけていただきありがとうございます。
- ・体育館のエアコンは最初から付けるべきだった。効率も機会損失も大きかった。
- ・10組と11組の傘立てが一つの傘立てを半分に使っていて、人数に対して容量が小さい。できれば他の学年が使っている仕切りのあるタイプが使いやすいと思う。
- ・階段に埃やゴミが多い。
- ・グラウンドかもう少し広いとありがたい。
- ・校庭に砂利が多い。（滑って怪我をするので芝生があるとよい。）

→備品の購入等により、対応できる点については、改善を進めてまいります。

施設につきましては、今年度は体育館にもエアコンが設置されました。新しい校舎を使い始めてから6年、清潔で安全な状態を保つことができるよう、環境整備に努めてまい

ります。

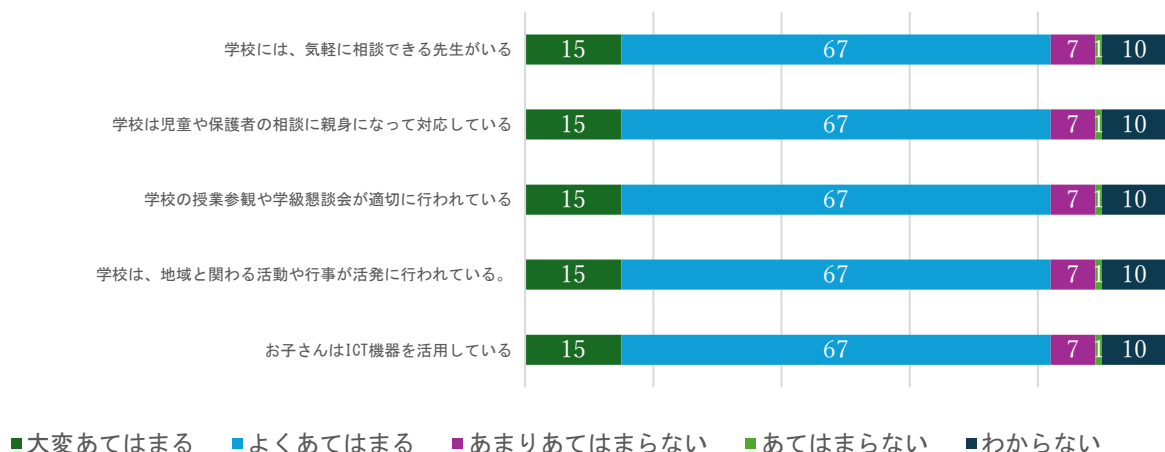
【感染予防対策】

- ・学級閉鎖当日の早帰りはやめてほしい。仕事の調整が難しかったり、携帯を見ることができない状況であったりすることがあるので、翌日からお願いしたいです。
- ・学級閉鎖のクラスについて、お休み理由など、学校全体に情報を共有してほしい。
（複数意見）
- ・感染症に関しては、マスク着用を通達すれば、多少なりとも感染拡大は防げると思う。また、学級閉鎖のクラスがある状況で潮なりまつりなどは実施すべきでは無かったと思う。役員保護者の負担や子供たちが楽しみにしていることを鑑みれば、実施するしかなかったとは思いますが、、、
- ・過度に感染対策を強要して、マスクをさせたまま音楽発表会練習で大きな声で歌うことは酸欠になりかねないことは分かるかと思う。

→マスクの着用に関しては様々な御意見がありますが、本校としては、感染症の流行期にはマスクの着用をお願いしてまいります。また、感染症情報の開示につきましては、混乱が生じない形で、今後お知らせしてまいります。

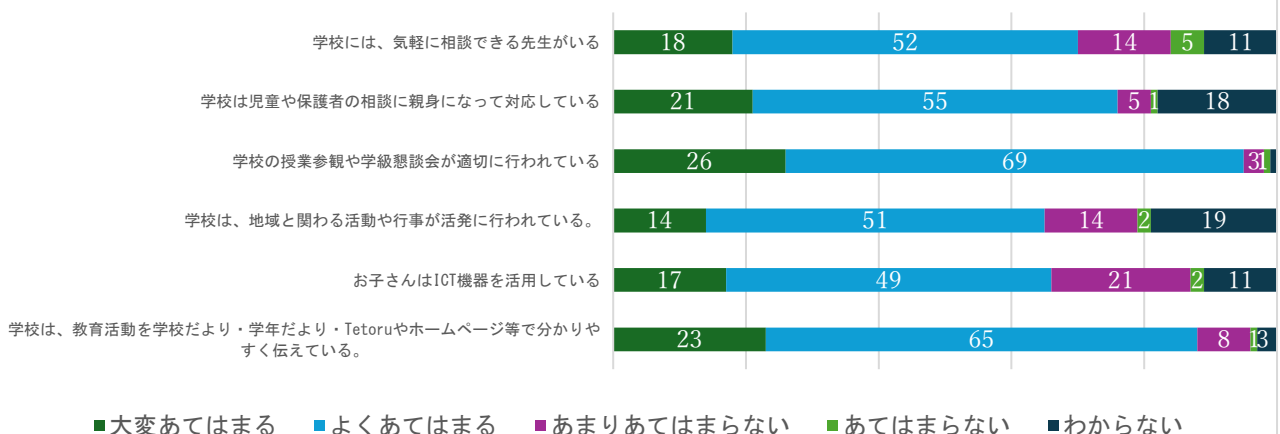
令和6年度 連携について

(単位：%)



令和7年度 連携について

(単位：%)



連携については、概ね肯定的な御意見をいただきましたが、項目によっては課題点も見られました。

「学校の授業参観や学級懇談会が適切に行われている」の項目については、昨年度に比べ、13%増加いたしました。引き続き、授業参観で児童の様子を参観していただくとともに、学級懇談会において学校の取組等、必要な情報を積極的に発信してまいります。

また「教育活動を学校教育だより・学年だより・tetoruやホームページ等で分かりやすく伝えている」の項目については、肯定的な意見が88%となりました。今後はよりよい配信方法を検討し、保護者の皆様へ早く、わかりやすく情報発信できるように検討してまいります。

しかし、「学校では地域との活動や行事が活発に行われている」の項目で肯定的な意見は65%と課題が見られました。学校と地域のつながりについては、「わからない」と回答する方が19%と、学校からの発信不足であることが一因であると考えられます。今後はホームページ（谷津っ子通信）で学校の様子以外にも、地域とのつながりに係る記事も掲載するなど積極的な情報発信に努めてまいります。

また「お子さんはＩＣＴ機器を活用している。」の項目についても、肯定的な意見が64%と課題が見られました。学習においてタブレットの活用が有効な場面を改めて職員間で共通認識を図るとともに、教職員のＩＣＴに係る指導力の向上に努めてまいります。また学校のインターネット環境の整備についても、引き続き教育委員会に要望してまいります。

【気軽に相談できる先生】

- ・熱心で優しく親切な先生方が多く、相談しやすい。
- ・子どもたちにとって親しみやすい先生が多い。
- ・先生と保護者のコミュニケーションがとりやすく、何かあればすぐに連絡をくださる。
- ・先生方が気持ちの良い挨拶をしてくださる。
- ・キャリアに関わらず丁寧で良い意味でフラットなコミュニケーションをとっていただける先生が多いと感じている。
- ・児童が担任だけではなく、色々な先生と関われたらよいと思う。
- ・担任の先生がよく指導してくださっている。
- ・先生方が児童を励まし、やる気を引き出してくださる。
- ・校長先生が児童と壁を作る事なく気さくに話しかけてくださる雰囲気はいいと思う。

→温かいお言葉をいただき、ありがとうございます。引き続き、子どもや保護者の方が相談しやすい環境を目指し、努力してまいります。

【保護者の相談に対して親身になって対応している】

- ・担任の先生を始め、信頼出来る先生方に支えて頂き学校生活を送れていると感じる。
- ・担任の先生が一生懸命に努めてくださる。
- ・担任の先生や教頭先生が保護者の相談に親身に対応してくれる。
- ・相談をすればきちんと対応してくださるので、安心して行事(セカンドスクールなど)に送り出せる。

- ・困りごとに精力的に対応してくれる。
- ・何か問題が起きても公表したりシェアしたりしない。学校に都合の悪いことは伝えないし、改善もされない。
- ・子供が学校を休んでも、担任からは電話連絡がないが、子供に対する思いはないのかなと感じてしまう。
- ・担任の先生から放課後にお電話をいただくことがありますが、仕事中などで出られないことが時折あります。気付いた時点で折り返しご連絡しますが、すでに学校の電話の受付時間を過ぎていてつながらないことが多いです。大抵の場合、その後再び先生からご連絡をいただけるのですが、先生の負担軽減のためにも緊急でないもの（手続きに関するご連絡など）は tetoru を利用することができると便利だと感じます。

→学校からの情報発信が不十分で、御心配をおかけする場面があり、申し訳ございません。今後、さらなる相談体制の充実を目指して検討してまいります。

【授業参観や学級懇談会】

- ・子どもたちが楽しそうに授業を受けている。
- ・内容を精選する必要があると感じる。上学年になるにつれ、保護者が一緒に講話を聞くなどの内容があります。それは授業参観というのか、疑問に感じる。
- ・音楽の授業も参観できればいいのと思う。
- ・たまには体育や音楽など教室外で行う授業も見てみたい。
- ・参観は毎回2時間にしてくださいと、兄弟がいる場合助かると思う。
- ・授業参観の回数や時間は、もっと少なくてよいと思う。
- ・学級懇談会で保護者間の自己紹介はやめたい。
- ・授業参観等の学校行事の際、自転車で行けるようにしてほしい。（複数意見）

→保護者の皆様がお子さんの様子を把握しやすいよう、内容及び運営方法についてよりよい方法を模索してまいります。

【地域活動や行事】

（潮なりまつり）

- ・とてもよい行事であると感じている。継続してほしい。（複数意見）
- ・楽しい行事のひとつとなっているようなので、先生方やPTA役員の方々に感謝しております。
- ・子どものことを考えたイベントは大変ありがたい。
- ・大学のような規模で様々な催しがあり毎年感銘を受けている。今後、体験ブースを増やしていただけたら幸いです。
- ・あの規模感でやるのであれば、ぜひ地域にも開放したほうがいい。地域の皆様への恩返しになると思う。

→潮なりまつりは子どもたちがとても楽しみにしている行事のひとつです。PTAの皆様におかれましては、潮なりまつりの運営にご尽力いただき、感謝申し上げます。

（その他）

- ・町探検でボランティアとして参加しましたが地域の方々との繋がりが強いと感じた。

→町探検では多くの保護者の方に引率の御協力をいただき、感謝申し上げます。今後も町探検をとおして、子どもたちが谷津の町に愛着をもつことができるように善処してまいります。

【ICT機器の活用】

- ・タブレットを使った授業で子どもも興味を持って授業に取り組んでいる。
- ・タブレットが重いので、学校に置いて帰ることができるようにしたり、必要な日だけ持っていくようにしたりしてほしい。（複数意見）
- ・タブレットの充電を校内で出来るよう進めてほしい。（充電ロッカーの設置など）
- ・タブレットが重いため、キーボードを無くして（ワイヤレスキーボードを学校でのみ使うなどして）軽いタブレットに変えられないか。もしくは教科書を電子化するなど、もっと活用して荷物を減らして欲しい。
- ・タブレットに、使用時間数および使用時間帯の制限をかけて欲しいです
- ・タブレットの宿題について、保護者にも内容等を教えてほしい。
- ・ICT機器の学習に疑問を感じている。教育先進国のフィンランドでも廃止が決まるなど、見直しが始まっている。ICT学習は最低限（ゼロでも問題ないと思います）に抑えてもらえるとありがたい。

→タブレットの持ち帰りについては、活用する場面を増やせるよう、持ち帰りをお願いしているところです。しかしながら、荷物が重くなることによる安全面での懸念があるため、各学級において、学校へ持参する必要がない日をお伝えさせていただいております。今後もタブレットの多くの場面での活用と児童の負担軽減の両面から、よりよい方法を検討してまいります。

【教育活動等の発信】

- ・tetoruでの細かな連絡により、情報共有しやすい環境が整えられている。
- ・週プロの配布は予定が把握しやすく助かる。
- ・ホームページのトップにある管弦楽クラブの情報（受賞内容）を更新してほしい
- ・セカンドスクールや修学旅行の様子を、ホームページ等に写真も含めアップしていただける嬉しい。
- ・学校だより・学年だより・tetoruやホームページと情報が散在しており、保護者への連絡は一つの媒体に集約してほしい。
- ・連絡がtetoruと紙のお便りに分かれていて、どこに書いてあったか探しづらい。両方に載せるか、統一するかしてほしい。
- ・tetoruで配信する文書について、スマートフォンでも見えにくくないか確認してほしい。
- ・不審者情報、ある限り全部教えてほしい。
- ・学年だよりの発行をもっと早くして欲しい（予定が立てられないため）（複数意見）
- ・学年だよりを通して毎月の授業のテーマはわかるが、その時に学んでいる内容がよくわかりません。もう少し具体的に共有頂けるとありがたい。

→ホームページにつきましては、最新の情報を更新できるように、最善をつくしてまいります

ます。

また、連絡方法につきましては、tetoru での配信、紙媒体での配布等を使い分けているところですが、保護者の皆様がより確認しやすいよう善処してまいります。

学年だよりの配信につきましては、次年度から一週間程度早めて（25 日を目安）配信を予定しております。よろしくお願いいたします。

【その他・アンケート項目以外の御意見について】

- ・このようなアンケートが頻繁に実施されている点がよい。
- ・このようなアンケートは真の実態を把握したいのであれば、無記名で行うのが適切。

→今後、検討してまいります。

- ・給食が美味しい。

→ ありがとうございます。今後も最善を尽くしてまいります。

- ・学童が充実しているところがよい。

→ 児童育成課にお伝えいたします。

- ・帽子で男女差をつける事を廃止してほしい。

→今後、検討してまいります。

- ・体操服をアップデートしてもらいたい。乾きにくい素材で、夏は暑い。時代に合わせて変えていてもらいたい。
- ・冬の体操服の長ズボンを、通常の体操服のように販売してほしい。

→体操服につきましては、児童が運動しやすいように、今後、業者に相談してまいります。

- ・先生も残業時間なく働ける環境になれば良いと思います。

→気にかけていただき、ありがとうございます。

- ・授業は、学校を休んでもオンライン等で受けられるようにして欲しい。

→今後、検討してまいります。

- ・リサイクルできる学用品（算数セットや粘土板など）を寄付ベースで学校備品化してほしい。

→学校備品化を図る物品は少しずつ増えてきており、次年度からは 30cm ものさし、彫刻刀は学校のものを使用可能となります。今後もさらに整備を進めてまいります。

- ・子供や親が気軽に相談できたりする場所があるといいと思う。スクールカウンセラーは、なかなか予約がとれない。

→tetoru や学校だよりの等で複数の相談機関を紹介しております。御確認いただけると幸いです。

- ・PTA 活動は共働きだとなかなか難しいです。（外注を考えてもよいと思う。）
- ・PTA 執行部と PTA 役員の負担の差が大きい。今後は誰でも出来るくらいのハードルを下げないと回らなくなると思います。

- ・ P T Aの活動内容がもう少し共有されると良いと思います（情報が少なくどれに立候補しようか判断が難しい）。

- ・ 各種、行事の際の PTA 席を廃止してほしい。

→ P T Aの方々と相談してまいります。

- ・ 冬休みの荷物の持ち帰りは無くしてほしい。

→ 児童の負担過重とならないよう、検討してまいります。

- ・ 教材費等、振り込みを引き落としにして頂けると助かる。

→ 徴収方法について、よりよい方法を検討してまいります。

- ・ 地域の方からの苦情を少し聞きすぎていないかなと感じることがある。

→ 今後も、保護者や地域の方々の理解を得つつ、子どもにとってよりよい教育に努めてまいります。

- ・ 夏休み期間を短縮して欲しい。

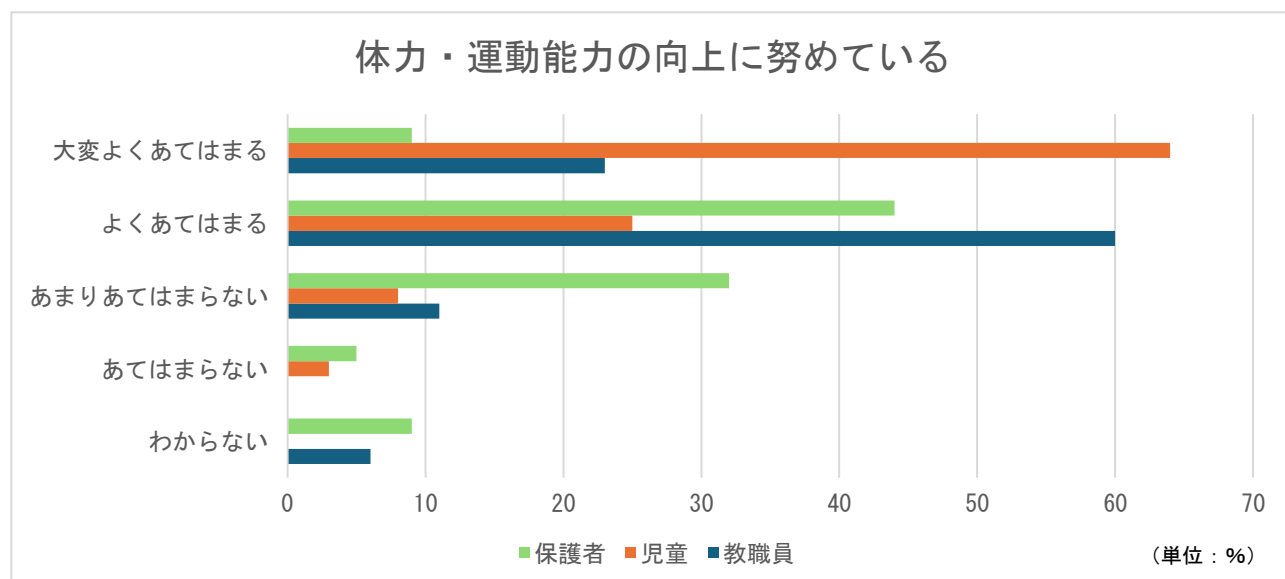
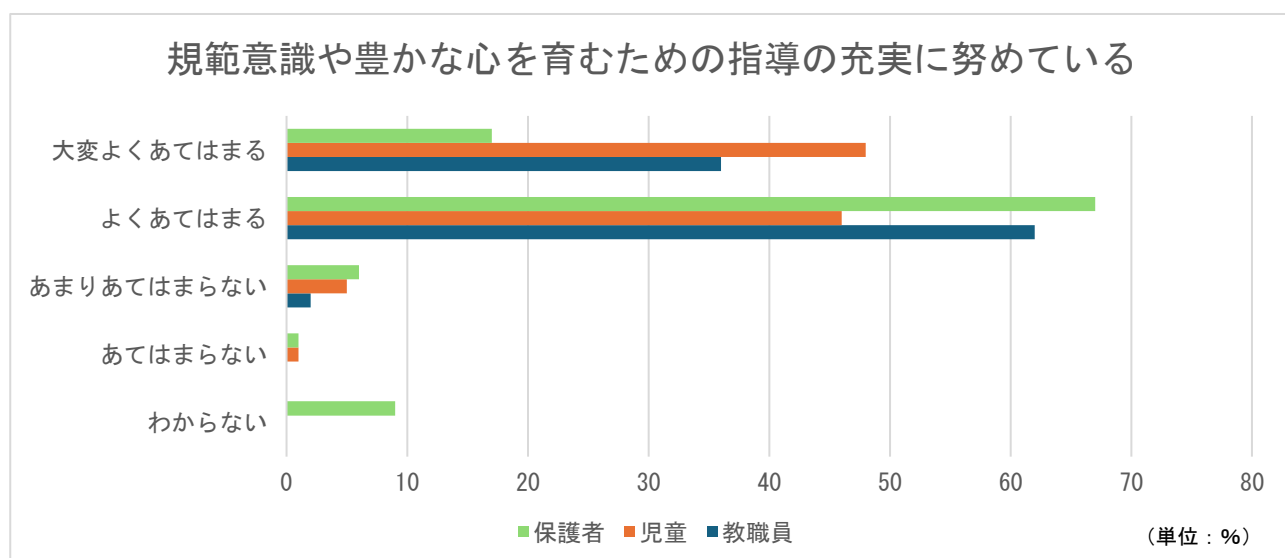
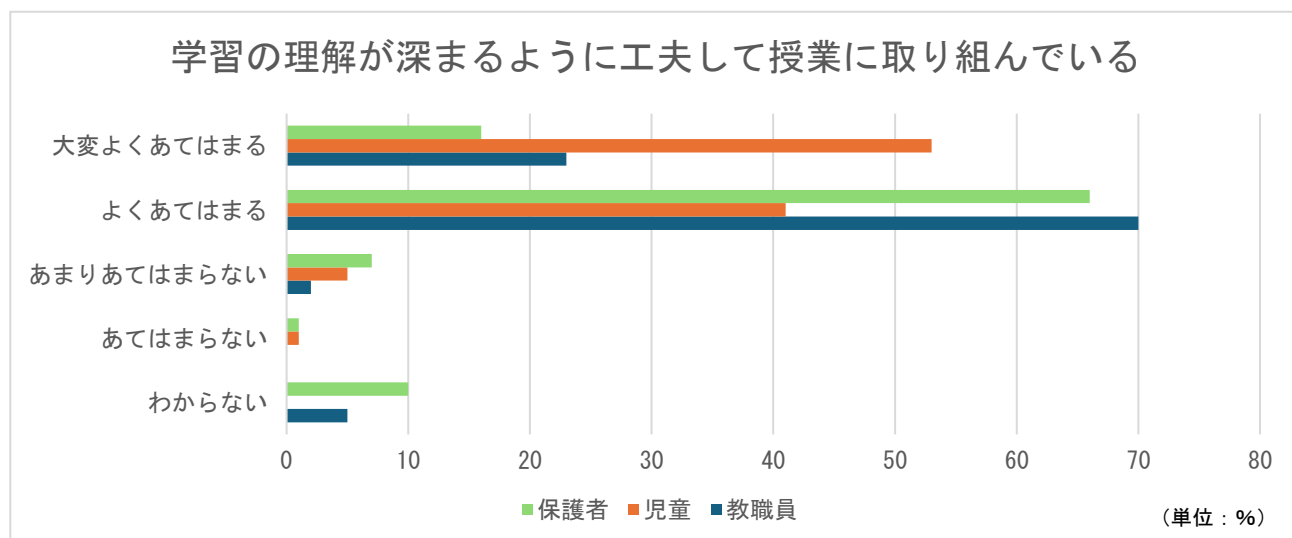
- ・ 学区域の変更による受け入れ生徒数削減。習志野市の問題ですが、生徒数による選択の自由を奪っている事に真摯に向き合って頂きたい。

→ 習志野市教育委員会にお伝えいたします。

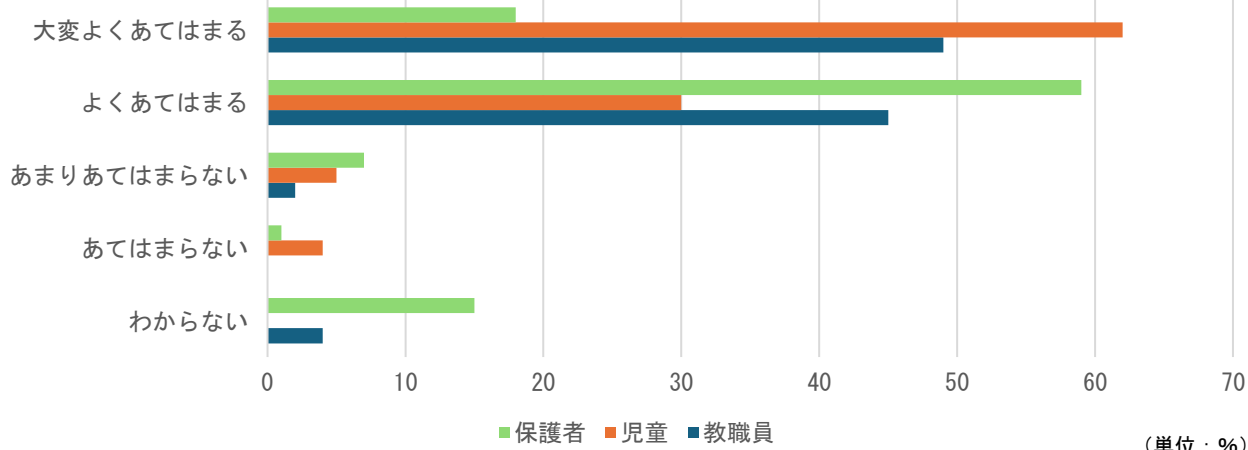
総括

お忙しい中、本校に教育活動につきまして、御意見をいただき、ありがとうございました。いただいた貴重な御意見を次年度以降に活かし、よりよい教育活動を展開できるよう、職員一同最善を尽くしてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

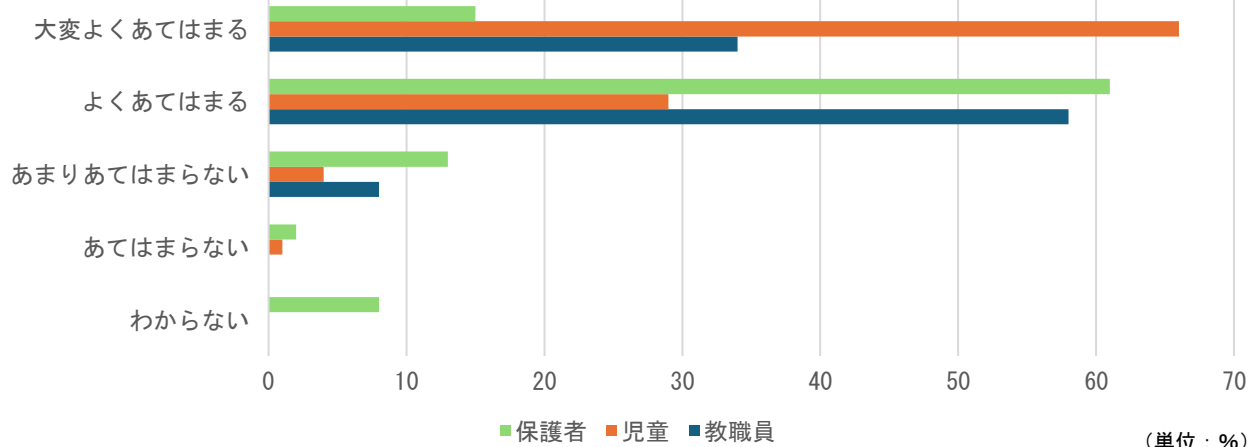
【参考】保護者と児童・教職員の回答比較



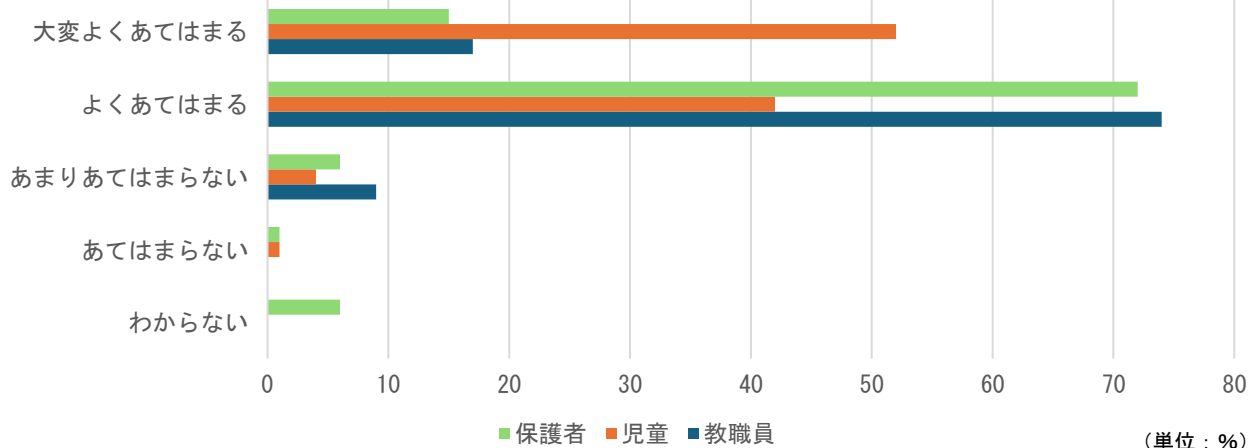
いじめの未然防止に努めている



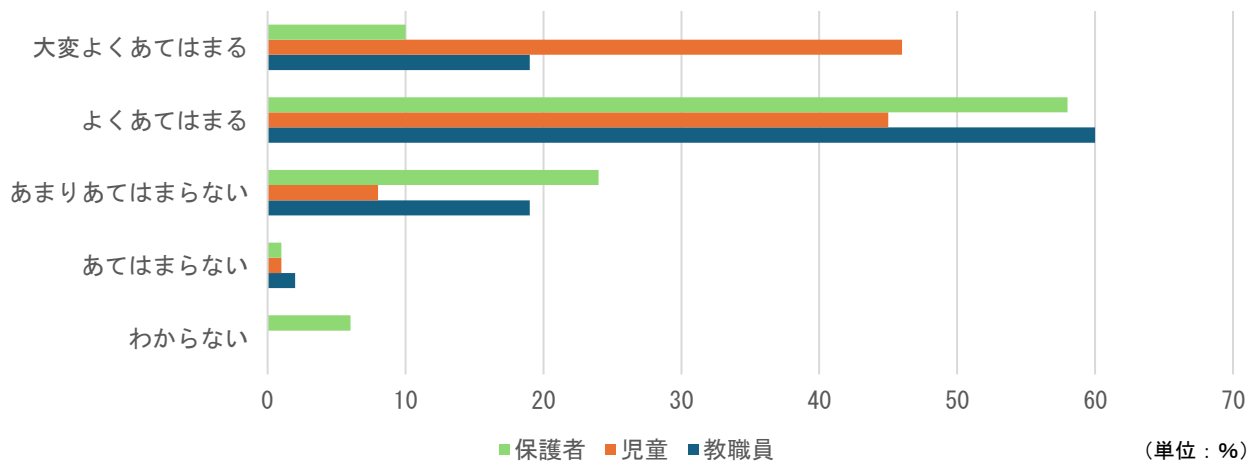
子どもが力を発揮できるよう行事や活動が工夫されている



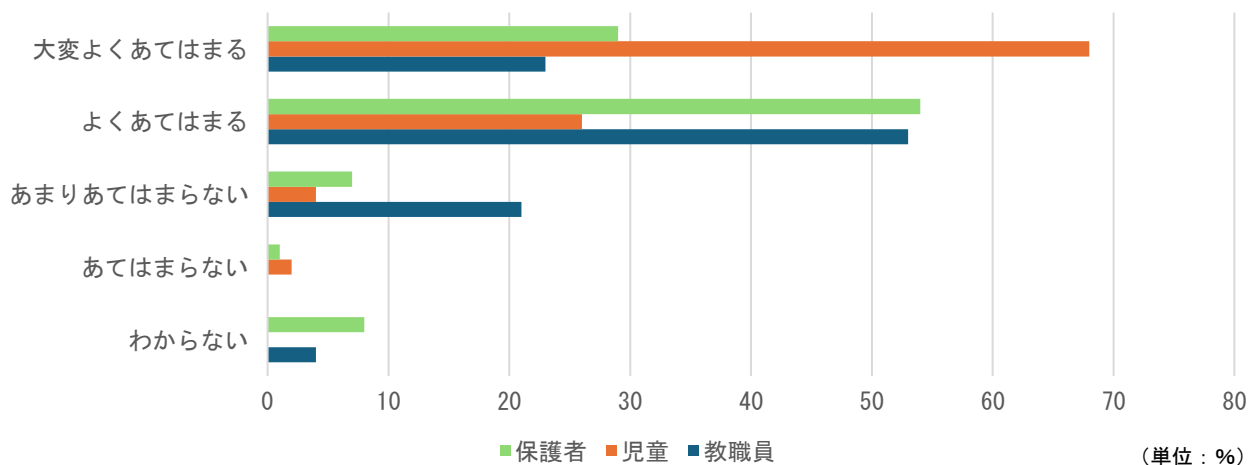
相手の気持ちを理解し、友達と協調している



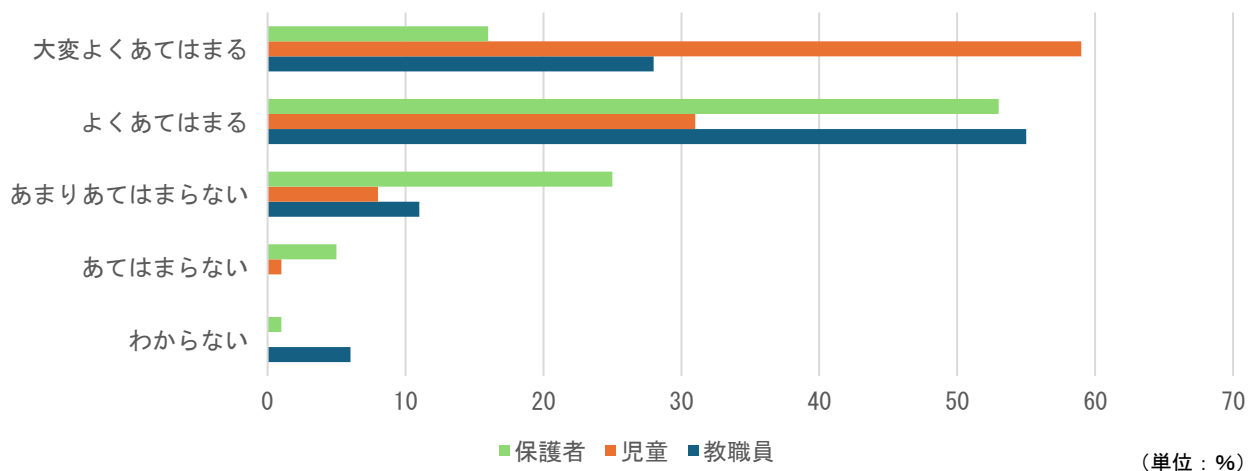
気持ちのよい挨拶や正しい言葉遣いをしている



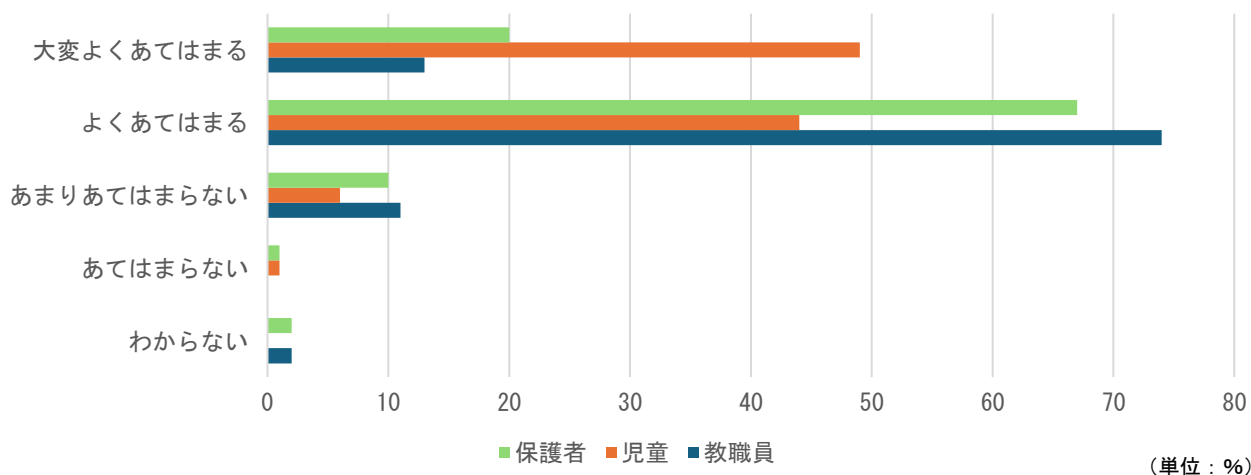
動植物を優しく愛護している



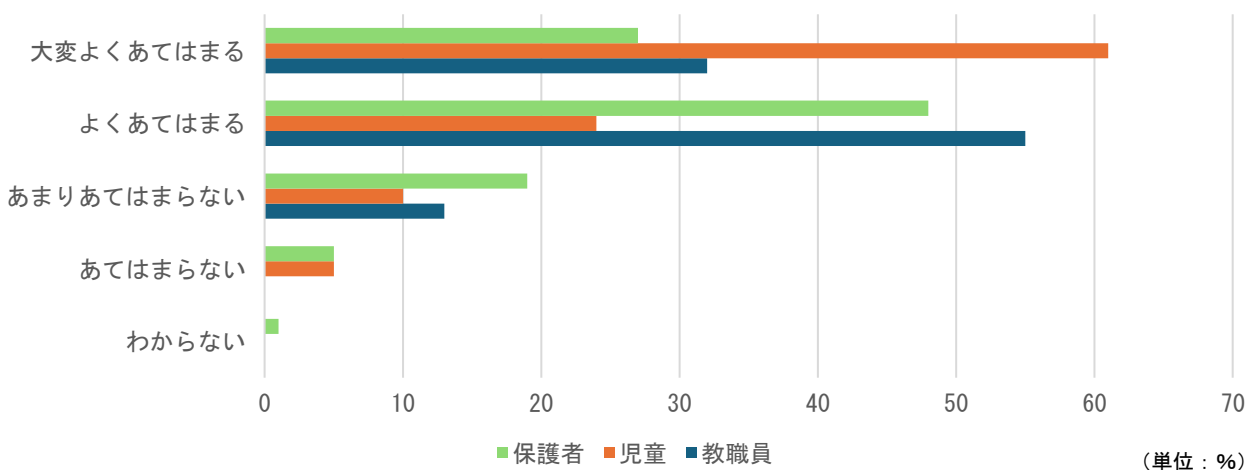
学習（家庭学習含む）を意欲的に取り組んでいる



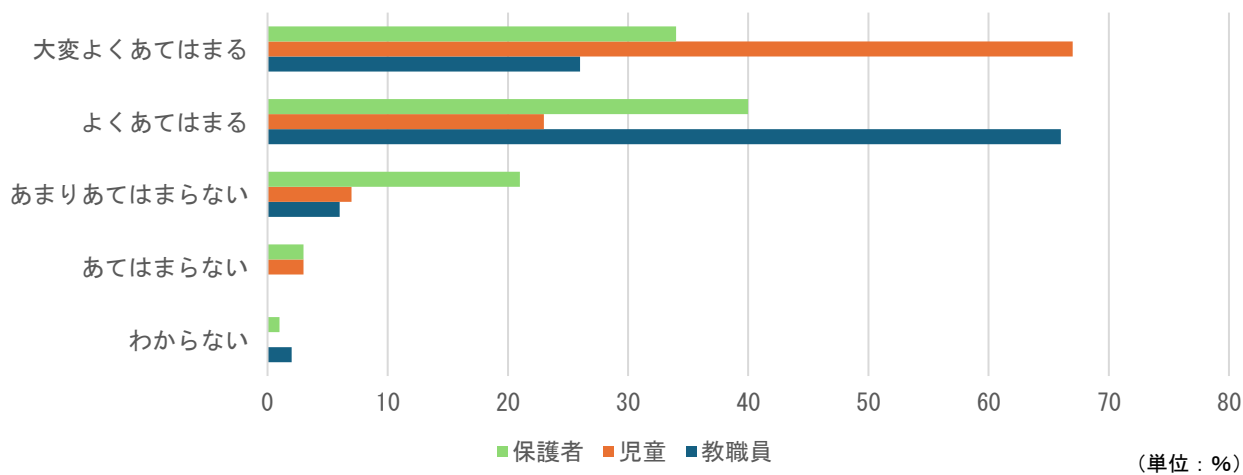
生活態度や社会のルールを守ることが身についている



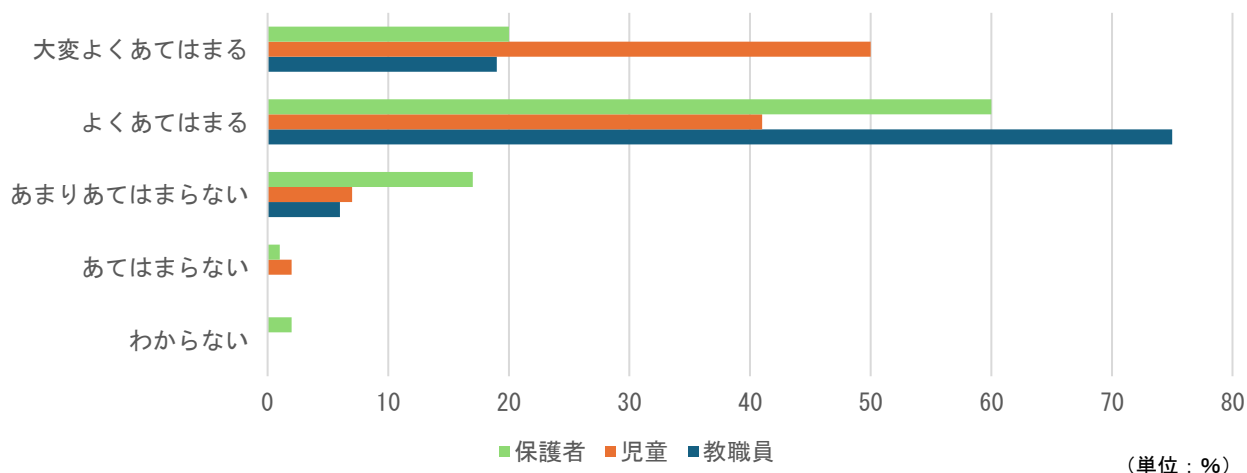
音楽や読書に親しんでいる



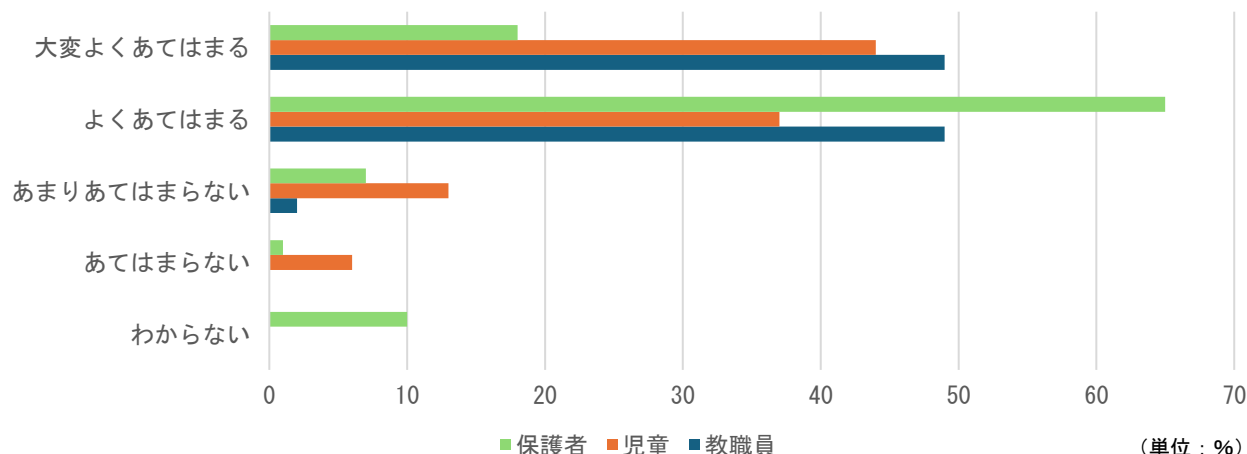
進んで体力向上に努めている



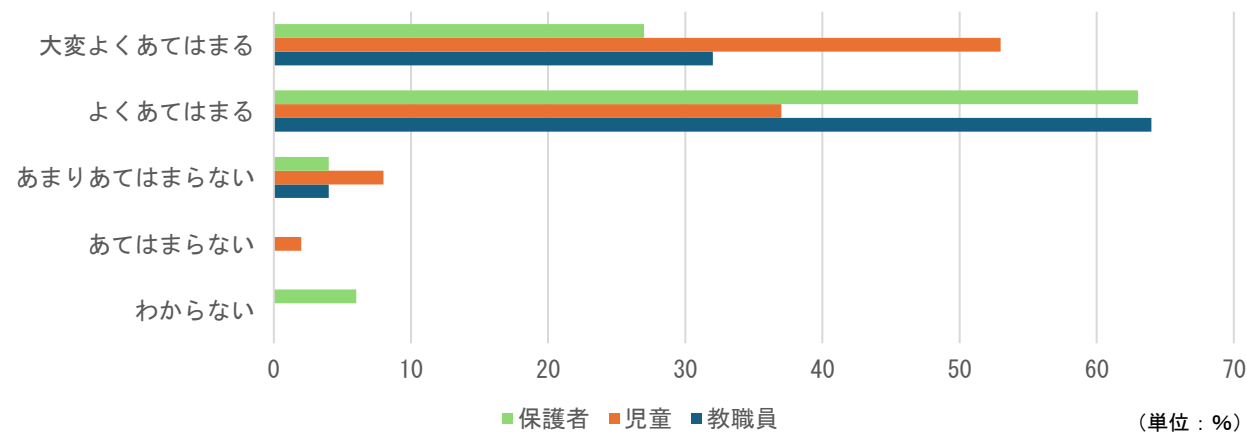
やるべきことを最後までやり遂げようとする



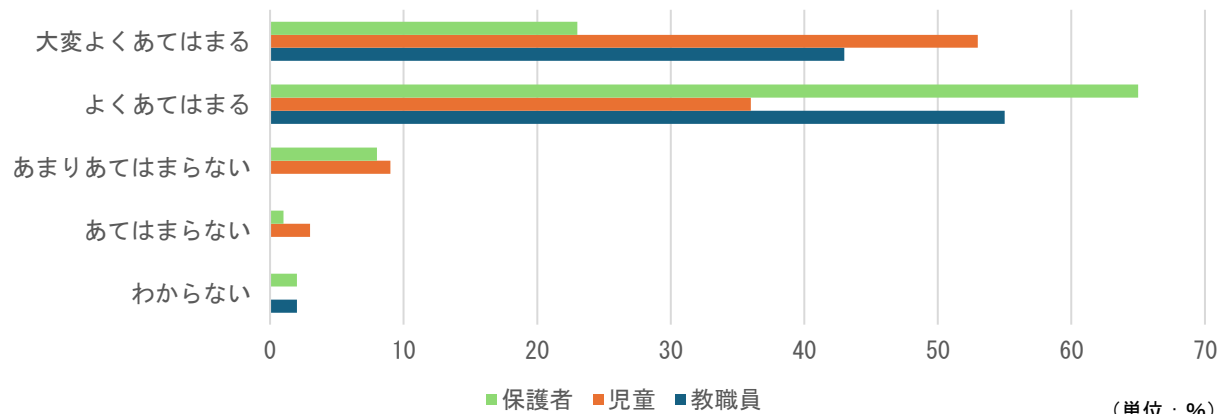
安全や事故の防止に努め、児童の安全に対する意識の向上を図っている



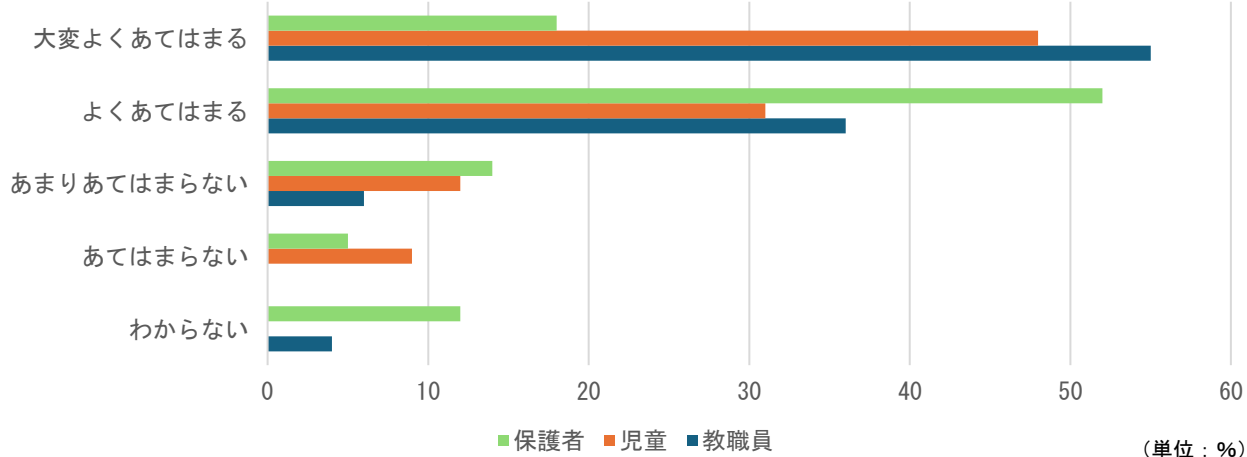
環境整備が行われており、施設設備や安全面での環境が整っている



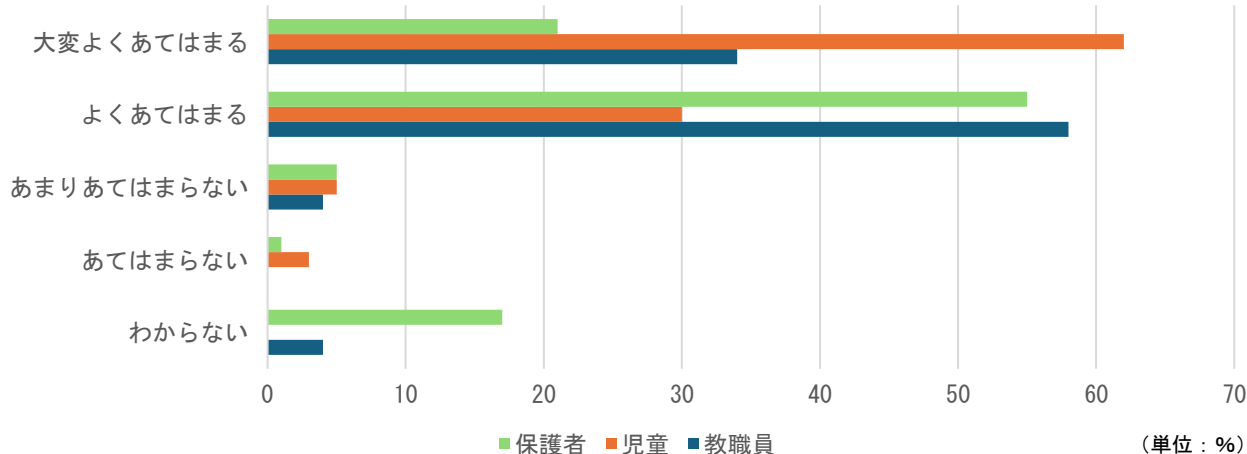
学校は、教育活動を学校だより・学年だより・tetoruやホームページ等で分かりやすく伝えている



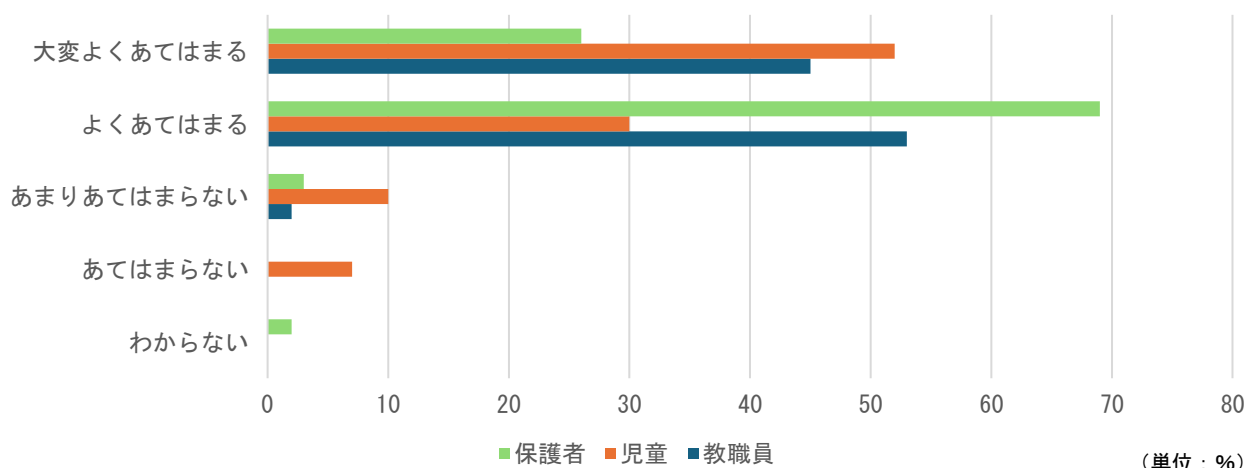
気軽に相談できる先生がいる



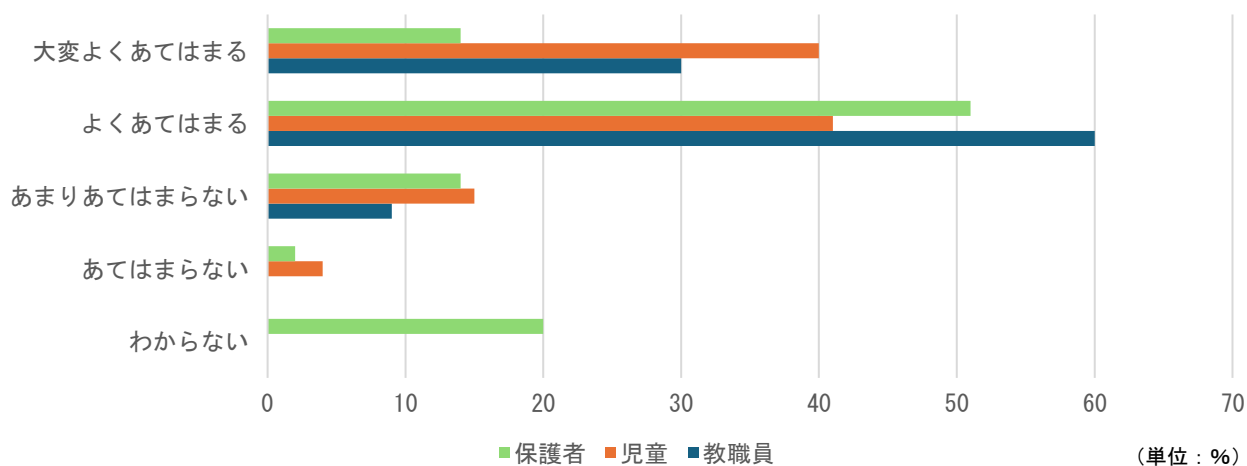
児童や保護者の相談に、親身になって対応している



授業参観や学級懇談会が適切に行われている



地域との活動や行事には、積極的に参加している



ICT機器を活用している

